

## リユース募金利用規約

株式会社オカモト（以下「当社」という）が提供するリユース募金（以下「本サービス」という）の規約（以下「本規約」という）を、以下の通り定めます。本規約は当社とご利用者様との間に適用されます。

### 第1条（目的）

1. ご利用者様は、本サービスを利用することで、当社がご利用者様から商品を買取った際にご利用者様が受け取るべき売買代金を、学校法人酪農学園（以下「酪農学園」といいます）に寄付することができます。
2. ご利用者様の寄付に先立って行われる、ご利用者様と当社の商品買取については、買取ご利用規約(<https://www.bigban.jp/kiyaku> 以下「買取規約」といいます。)が適用されます。ただし、本規約と買取規約が抵触する場合には、本規約が優先するものとします。

### 第2条（定義）

本規約にいう「寄付」とは、大学の教育研究活動等を財政的に支援する目的で、その反対給付を求めることなく現金を給付することをいいます。

### 第3条（本サービスのご利用方法）

本サービスをご利用いただくためには、ご利用者様は、当社に対し、商品買取の申出と同時に、当社に対し、本サービスの利用を申し出ていただく必要があります。

### 第4条（当社に対する寄付の委託）

1. ご利用者様は、当社に対して、売買代金を酪農学園に寄付することを委託し、当社はこれを受託するものとします。
2. 前項の寄付は、当社がご利用様から委託された金銭を、酪農学園が指定する寄付金送金用口座に送金する方法によりこれを行うものとします。
3. 酪農学園に対し寄付を行うために要する費用が、売買代金額を上回るおそれがある場合、当社は、受託をお断りし、又は既に受けた委託を取り消すことができるものとします。

### 第5条（寄付金の利用目的）

1. ご利用者様からの寄付金は、予め酪農学園が指定した目的（<https://kikin.rakuno.ac.jp/request/programs.html>）に沿って活用されます。
2. 予め酪農学園が指定した目的の範囲内において、酪農学園は、自由に寄付金を使うことができます。ご利用者様は、酪農学園に対し、寄付金の使途を指定したり、条件を付けたりすることはできません。

## 第6条（本人確認手続）

1. 本サービスの適正かつ円滑な実施のため、当社は、ご利用者様に対し、氏名、住所、生年月日及び電話番号等の連絡先の確認をさせていただき、また、氏名、住所、生年月日についてはそれらが確認できる書類（以下「本人確認書類」といいます）の提出を求めることがあります。本人確認書類に生年月日ないし住所の記載がない場合は、本人確認書類の欠缺を補完する書類（以下「本人確認補完書類」といいます）のご提出が必要となります。
2. 本人確認書類とは、運転免許証、運転経歴証明書、健康保険証、住民基本台帳カード、マイナンバーカード（表面のみ）、障がい者手帳、外国人登録証、在留カード、特別永住者証明書（現住所記載のもの、パスポートその他自治体、公的機関、公益法人が発行する証明書（発行から3ヶ月以内のもの。）をいいます。
3. 本人確認補完書類とは、ご利用者様本人に対して発行又は送付された公共料金（電気・ガス・水道・電話・携帯電話）の請求書又は領収書等若しくはご利用者様を宛名とした郵便物（消印又は、「料金後納」「料金別納」などの記載があるもの）で、発行又は消印の日付から3カ月以内の書類をいいます。本人確認補完書類は、お申し込みいただくご利用者様本人の名義に限ります。
4. 宅配買取の場合、本人確認書類及び本人確認補完書類は、コピーをご提出いただきます。

## 第7条（委託業務の実行）

1. ご利用者様が本サービスをご利用された場合、当社は、速やかに売買代金を酪農学園の寄付金送金用口座に送金し、かつ、適宜の方法により、ご利用者様の氏名、住所、生年月日、電話番号等の連絡先を酪農学園に連絡します。
2. 酪農学園は、当社から受領したご利用者様の情報を基に、領収書（寄付金受領書）を作成し、ご利用者様に宛てに送付します。
3. 前項の領収書（寄付金受領書）の作成は、酪農学園の責任の下に行われるため、当社はその責任を負わないものとします。
4. 当社は、寄付を理由とする租税等の減免について、ご利用者様に対し、何ら情報を提供する義務を負わず、また、情報を提供した場合でもその正確性について何らの保証も負わないものとします。

## 第8条（商品に不正品の疑いがあった場合の処理）

1. 当社は、買取商品に不正品（販売目的での所持が禁じられる偽ブランド品等をいいます）の疑いがあると判断した場合、売買契約成立の前後にかかわらず、無条件で、取引を中止し、又は締結済の売買契約を取り消すことができるものとします。この場合、当社は、ご利用者様に対する本サービスに基づく一切の義務を免れるものとします。
2. 前項により売買契約が取り消された場合であっても、お客様は、酪農学園に対し寄付金の返還を請求することはできません。

## 第9条（売買契約と本サービスの関係）

第8条の場合を除き、当社とご利用者様の間に締結される売買契約と、本サービスに基づく寄付金委託契約は、別個独立のものとして扱います。いずれか一方の法律行為の効力に変更があったとしても、他方の

法的効力には影響を与えないものとします。

#### 第10条（キャンセル不可）

ご利用様が本サービスの申し込みをされた後は、本サービスのキャンセル及び当社がお預かりする寄付金の返却はいたしかねます。ただし、酪農学園の判断により、寄付金の受け入れを拒否された場合及び第8条に規定する場合は、当該金額をご返却する場合があります。

#### 第11条（個人情報の取扱い）

本サービスをご利用されるにあたり、ご利用様は、当社が酪農学園に対して必要な個人情報（寄付金額、氏名、生年月日、住所、連絡先等）を提供することを同意したものとみなします。

#### 第12条（寄付金についての問い合わせ）

当社がご利用様からお預かりした寄付金を送金した後は、寄付金に関するお問合せは酪農学園までお願いします。

#### 第13条（規約の変更）

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、本規約を変更することができます。
  - ① 本規約の変更が、申込者の一般の利益に適合する場合
  - ② 本規約の変更が、本規約による合意をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、および、その内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合
2. 当社は、本規約を変更する場合、効力発生日を定め、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容並びにその効力発生日を、メールその他の手段により、ご利用者に対して周知させるものとします。この周知は、前項第2号に基づき本規約を変更する場合は、当該効力発生日までに行うものとします。
3. 前項に定める効力発生日が到来した時点で、本規約が変更され、ご利用様との間の本利用契約その他当社とご利用様との権利義務関係の内容は変更後の規約によるものとします。

#### 第14条（準拠法、管轄裁判所）

1. 本規約は、日本法によって解釈され、日本法を準拠法とします。
2. 本規約に関してご利用様と当社との間に紛争が生じた場合には、訴額に応じ、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

2022年2月21日制定